広報 まえばし

No.272号　月2回（1.15日発行）　昭和35年7月14日 第3種郵便物認可

昭和37年（1962年）12月15日

編集　総務部秘書課
発行人　石井　繁丸
印刷所　上毛新聞社
（1部金2円）

おもな記事

福祉センター(1)
民生委員紹介(1)
前橋育英高校(1)
消防隊の演習(2)
農業技術表彰(2)
保育所幼稚園(2)

日本一の中小企業福祉センター

完全栄養・完全衛生で一万人の給食へ

厨房室配置図

【写真説明】右は　6台の給食運搬車、10時30分に出発
下は　炊飯機から運び出されるお弁当の山

全国の中小企業にとって大きな悩みの〝タネ〟はなにか、大企業と比べて労働条件といい、従業員の福祉の面といい、大きく格差ができていました。ところが、こんど前橋市内の中小企業はちがいます。それはこんど、すばらしい福祉センターが生れ、そのまず給食部が活動をはじめたからです。これは市の協力で中心地、旧市立女子高移転跡を敷地として、県や市の助成、中央の融資もあって日本一の中小企業福祉センターをつくることとなり、給食部を一番先きに設け12月5日から50人の従業員で差し当たり千3百人分の給食を開始しました。1万人までの設備をととのえています。写真と図版のようにオートメーション式厨房で栄養価のある、おいしいお弁当を毎日6台の自動車で申し込み事業所に運びはじめました。

ベテランの栄養士、それに調理士さんは栄養のあるものを選び、カロリーを高くするするために一生懸命でした。広い調理室、整然とした棚、なにを見てもきもちよく、係の方から炊飯機1台で千人分が20分でできあがり……ときかされびっくりしました。この炊飯機が2台もあるのです。

これは第1期事業ですが、つづいてこの東の第2期事業としてデラックスな宿舎4階建て百75室7百10名収容のものをつくっています。各室ともマットレスやラジオも入れる計画です。その隣には千27平方米の室内レクリエーション施設をつくり、休日や余暇を図書室で、音楽室で映画室で、室内外の運動競技場で過すことを計画しています。そのほか教養に生花、茶の湯、洋和裁といたれりつくせりが近く完備するでしょう。

←とじて保存してください→

新民生委員を紹介

新しい民生委員2百34名が決まり、12月1日付で厚生大臣から委嘱されました。12日に水道会館でその辞令交付式をかね協議会が開かれました。

◇桃井地区　花里甲子六　瀬下檀作　小曽根喜八　高玉ヒサエ　鈴木姫子　笠原喜一郎　北原一郎　掛川今朝雄　藤井周行　青木いと　小野木トヨ　樋口福松　泉信次　松岡たく　太原ひで　富岡長七　横地好子　渡辺茂平　小杉栄一　入沢初治　豊島亀介　佐八間ちゑ　秋野光太郎　本間俊子

◇城南地区　湯山作治　長張松　十郎　須藤ゆき江　徳永重信　小　保田茂　関根けい　鈴木福三郎　代　横堀長次　椎名伊勢一　沼沢　谷みつ　岡義明　藤巻登　平井八　清水愛子　松村徳子　柳岡恒利　タケノ　山崎仲子　小池大吉　牧　十八　中村富寿　酒井清吉　塚田　杉本文衛　橋本ふぢえ　高橋キク　辰雄　吉田ユキ　根岸亀寿郎　西　公稜　佐藤進一　高梨四郎　井上　ヨ　水口平七　中塚朗　小野塚く　村ヒデ　前田みつ　小林うめ　田　信大郎　金子年　船津清司　浅川　め　池上とみ　小沢しん　村房大郎　斎藤昇恵　高橋綜市　てる　片貝幸男　田辺熊蔵　大島登代子　松山しげる　明峯鎮　加藤徳司

◇中川地区　佐野時雄　新井き　菊太郎　高草木きよ　入間川トミ　くの　清水きよ　北爪礼司　大屋　稲葉丑松　秋山義太郎　古屋千代　恭一　桑原喜太郎　大島政治　高　茂手木君代　小林たけ　阿部幸枝

◇若宮地区　一倉玉一郎　曲淵　やす　鈴木なお　増沢清文　小倉　野中米重　橋本モト　手島嘉造　細野伊三郎　南雲友規　須田軍司　月田繁次郎　内田信次郎

◇下川淵地区　石原弘　中村さ　ふく　千木良仙造　小沢定好　清　香太郎　大谷彰　立川武雄　福島博　水伝　斎藤明直　関野安市　井岡　卯一　船津竜三　井上八千代　田　部井みき　横堀隆治　大塚末吉　中島まつの　茂木角之助　斎藤要　吉　市根井儀一郎

◇上川淵地区　町田万亀太　立　川美穂　六本木保示　阿佐美倉平　太郎　茂木石次　奈良嘉幸　岩田　已一　都丸但一　神谷寿男　阿部　次郎　金子亀司　小暮伴人　設楽　信吉　摩井つね　中島富三郎　渋　川定吉　岡田秀平　鯨井好一　田　子光一郎　品川福次　塩原重徳　糸井志人　高橋一幸　武藤俊平

◇桂萱地区　大谷松造　吉田梅　雄　山田清一　里亀久松

◇総社地区　小林重正　持木癸　郎　岡慈一　片貝朝児　平林俊雄　小林じゅん　小林与　繁幸　城田吉治郎　沢野鷲造　小　木刑三郎　木暮幸雄　鮎谷いち　一　糸井とよ　木村勝次　福島秀　坂鶴一　堀泄辰巳　牧ミ子　小野　諏訪ため　小島千冬　（社会部）

◇芳賀地区　五十嵐昇　長岡武　だ　小阿瀬茂蔵　井田友也　茂木　田覚治　瀬尾松太郎　清水勝　正作　久保田晴治　深町ユキ　角　沢ヒノ

◇元総社地区　松井カツ　伊藤　雄　女屋丑之助　青木徳衛　小山　とく　橋本忠三郎　根岸輝夫　青　ツ　岡田伊之吉　飯塚卯八　牛込　心津摩　佐藤高六　飯野周次郎　吉　市根井儀一郎　高橋清蔵　上原憲彰　関口孝　富

◇東地区　斎木すみれ　長井カ　部井みき　横堀隆治　大塚末吉　中島まつの　茂木角之助　斎藤要

◇南橋地区　橋本伝蔵　岡庭栄　次郎　金子亀司　小暮伴人　設楽　信吉　摩井つね　中島富三郎　渋　川定吉　岡田秀平　鯨井好一　田　子光一郎　品川福次　塩原重徳　糸井志人　高橋一幸　武藤俊平

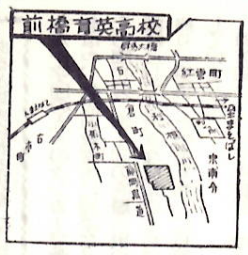
◇清里地区　吉沢宗一　渭浅博　治郎　桜井美保　松島良次

◇永明地区　樋沢伍作　長島啓　次　平野三男　真下恒雄　山口友

◇敷島地区　村上とめ　貫川安　太郎　結城四郎　貫井彦太郎　久　正作　久保田晴治　深町ユキ　角　田覚治　瀬尾松太郎　清水勝

前橋育英高等学校 私立

上新田町に新設を申請



○…急増の終戦ッ子をどうして教育してゆくか、いま大きな政治問題となっていますが、この県民の要望にこたえて、新しい高校を群馬の中心である前橋市上新田町に新設して高校の急増対策に寄与しようと、本市片貝町にある大利根学園が、私立前橋育英高等学校を新設することになりました。

○…学園の計画によりますと、新設高校の建設地は上の地図のとおりで、新前橋駅から歩いて20分、前橋＝藤岡線にはバスの便もあり利根川に面した学園には絶好のところ。校舎は、とりあえず6教室つくり、4クラス、男子2百人を募集するとのことです。

○…また、目標は大学進学を中心に考え、県下から進学を志す学徒をあつめ、徹底した指導をするため文科と理科系に授業をわけてゆくというものです。

○…まず、第1次計画は市のあっせんによる3万3千平方米の敷地に本造6教室をつくり2次計画から鉄筋3階建てを、また体育館を建設してゆくというものです。

○…この地図にありますように、本市の高校の分布はある程度うまくいっていますが、いま鳥羽町に国立高専建設中であり、また、前橋・高崎の中間に明年から県立高校の新設も近く本ぎまりとなるようすで本当に喜ばしいことです。

○…なお育英高校の新設は、県の私学審議会にはかり、正式認可となりますと、来年1月から生徒を募集するとのことです。

林千治さん

厚生大臣から表彰

11月1日東京都で開かれた、全国社会福祉大会総会の席上、宗南分町1番地　林千治さんは、民生委員功労者としてはえある厚生大臣賞を受賞いたしました。

林さんは、大正13年から方面委員として、昭和21年から名称が変って民生委員として、38年間も恵まれない人たちのよい相談相手となる奉仕をつづけてこられました。現在も民生委員のほかに市社会福祉協議会評議員、城南地区民生委員協議会常務の要職にあります。

また、林さんのこの長年のご努力は、すべて円満な人格によられるもので、地区住民の信頼を集めておられ、かっては市会議員としてさらに地区区長としても活躍なされました。

今回の受賞は林さん長年のご努力の報償として、林さんの人となりの上に二段の光を放つものと、お祝いいたします。

（社会部・厚生課）

市役所の年末年始

市役所のお休み　市役所は12月29日から1月3日まで一般事務は休みますが、次の事務は左記期日だけ、係員が出勤してとりあつかいます。

納税…12月29日、31日の午前中だけ
諸証明…
謄抄本…
埋火葬…29日午後30日（終日）
火葬…31日午後1日～3日（終日）

図書館のお休み　12月27日から新年1月5日まではお休みです。また、1月6日から15日までは、午後5時閉館とします。

児童遊園のお休み　12月29日から新年2日まで休みます。3日からは平常どおり（毎週水曜日定休）

市民は市の発展に結束すべきだ

前橋もめざましい発展をとげてよろこばしく思います。しかしまだ他県の主要都市に比べて劣っているばかりか、県内のある市に比べて劣っている。駅の陸橋のきたないこと、支線（両毛線）1本というのもさみしい、上電の乗り入れとか、渋川＝前橋に鉄道を設けるとかして上越線と両毛線の直結など考えてみたらどうですか。

前橋駅の前通り商店街、あれは県都の表玄関をかざるものとして不適当です。数年後に国体を誘致しようとしているが、今からあれこれ用意しておかなければ駄目だ。それから市民会館を作ったらどうか。群馬会館は古くてせますぎる。またスポーツセンターは音楽や演劇、集会をするためにつくったのではないのだろう。

デパートができるそうだが市の発展、商業の発展から望ましい。今までなかったのが不思議なくらいだ。デパートができると、周囲の商店がつぶれるという人がいるが、それは現代人の考えではない。水戸にしても、宇都宮にしてもデパートの周囲は栄えている。いま予定されている位置もよいだろう。なにごとも国の予算や、県の予算での仕事ばかりあてにしないで市の予算で自にみえた仕事をした方がよいと思う。予算がないからでは、何の仕事もできない。

それと市民の結束が他市に比べて劣っているのではないか、前橋市民10数万人は市の発展のため結束すべきだ。（一市民）

【おこたえ】市の発展のため、いろいろのご意見を寄せていただいて感謝します。

▼第1に前橋駅の陸橋のことですが、さらに南口の開設などと合せ前々から熱心に推進していることですが、さらに努力します。ローカル線1本はまことに淋しい。同感ですが、ご着想の点は最近の自動車輸送などとも考え合せて、少々無理ではないでしょうか、むしろ県都の鉄道表玄関は近い将来上越線に移るのが自然の勢いではないでしょうか、明年は渋川まで上越線も複線が開通になります。

▼第2の前橋駅前通り商店街の弱いことも同感で、これもまことに残念ですが、少くとも差し当たりいま少々道路を整い、清掃、美化に努めたいもので、地元町内の方々にも協力願いたいものです。

▼第3の市民会館の建設も同感です。ただ県庁の所在地ですから県の考え方、計画とも話し合っていく必要があるわけで、群馬会館の改装、あるいは新設などのことも考慮しつつあります。

スポーツセンターは、その名のとおり体育館ですが一般集会にも利用できるように始めから予定して計画しているわけで、もちろん演劇には無理ですが集会にも精々利用して意しいものです。

▼第4のデパートのこと、これも全く同感です。当初一部の業者の間には難色がありましたが、いろいろ研究の結果関係者がすべて実現に協力ということになったわけで、近く正式に通産省の許可が受けられるものと期待しています。

新しく生れるデパートと、既設の中小業者が互いに協力して、いままで以上に広く、多くの厚生を前橋に誘致して市の繁栄に資したいものです。

▼第5の点ですが、市でも決して国や県の補助に依存ばかりしているものではありません。市民の負担も考え、市の財政を考えて、国県の助成を受けられるものは、できるだけその獲得に努めますが、補助のないものも積極的に進めているつもりです。おっしゃるとおりです。もっともっと市民が一致協力して市の発展をはかるようご協力を望むものです。（庶務課）

投稿歓迎

○苦情はなんでも
○町内の明るいできごとも
――私書広報係にお知らせください――

どうもありがとう

○馬場町百15番地の城田知彦さんから前橋警察署を通じて4百17円
○群馬県青洞宗前橋支部の皆さんから、托鉢で集めたお金千百38円を生活に困っている方へと。
○百軒町3百74番地の石橋保さんから歳末慰問として衣類など20数点を寄付されました。
○田中町の高野孝さんと渋川市有馬の新保嘉彦さんから城南母子寮へテレビ1台。
○東芝電気器具前橋工場から19インチテレビ1台と電気洗濯機1台を東保育所へ寄贈。

レコード・コンサート

愛好者のつどい

◇日時　12月19日（水）午後6時30分　◇場所　中央公民館洋間
◇講師　松浦豊吉先生

1月の前橋競輪

2・3・4・6・7・8

電話局からお知らせ

12月2日から長距離即時通話区域が拡大されました。お申し込みは「103」番へどうぞ。

対地	料金（　）内は夜間
川越	72円（54円）
新潟	百56円（90円）
長野	90円（54円）
清水	百56円（90円）
伊豆長岡	百32円（75円）
伊東	百32円（75円）
熱海	百32円（75円）

（前橋電報電話局）

12月31日現在の2つの調査でお願い

12月31日現在で次の2つの調査が行なわれることになりました。

該当する事業所へは担当の調査員がお伺いいたしますから、よろしくご協力願います。

工業調査　この調査は、通商産業省の指定統計で、該当する事業所は製造工場製造加工所、製造作業所などを営む事業所が全部対象になります。

中小企業総合基本調査　調査の対象は産業省の抽出により全国14万事業所、本市においては2百38の事業所について、企業の基本的事項を調査するものです。

（総務部市民課統計係）

募集

更生指導所入所生

手足や体の不自由な人で、職や技術がなく困っている方はおりませんか。身体障害者更生指導所が国領町60番地にありますがこの指導所で38年度入所生（第6期生）を募集していますから市福祉事務所にご相談ください

1、入所できる人　障害者手帳を持っている人で、精神病および伝染性の病気のない人。

2、修業課目と定員　洋裁10名　洋服10名、製靴10名、修業年限はいずれも1カ年

3募集月日　1月10日－2月10日

4、入所の手続　入所願書、履歴書、戸籍抄本、健康診断書を福祉事務所を通じて提出する。

5、入所後の待遇　授業料、教材費は一切不要で、全員が寄宿舎へ入所。　（福祉事務所）

前橋競輪場警備員

競輪開催中の場内警備員を。

❶資格　市内に居住する満30～45才までの身体強健なる男子。特に警察官、消防職員、自衛隊守衛等の職歴のある方は優遇いたします。❷給与　日給額700円、そのほか皆勤賞、大入手当など支給する。（被服、帽子は貸与いたします）❸提出書類　履歴書（ペン書）1通、住民票1通を市商政課3階に出してください。❹試験　面接と簡単な筆記試験。（商工部・商政課）

高層建物で初の火災防ぎょ訓練

○…11月26日から今月2日まで、全国いせいに秋の火災予防運動が行われましたが、本市消防隊はその初日に敷島公園で秋季点検を行い、引き続いて自動車隊はサイレンを鳴らして市中を行進して市民に火防運動を呼びかけました。

○…それから、毎日、一般家庭に電気器具使用の指導、工場、事業所には防火指導、事業所の消火活動コンクールなど盛り沢山の運動をつづけてきました。そして1日には群馬町の山水会館から火災が発生という想定のもとに非常召集を行いました。この訓練には警察を始め東電や東京ガス、電話局日赤支部なども協力し、非常召集大サイレンとともに一せいに山水会館に向い、勇ましい消火活動を始める一方4階に新鋭消防車のハシゴが伸び逃げおくれた人々をバケットや救急袋で救出する。救出された人々は日赤支部の看護婦や市婦人会の日赤奉仕団、前工青少年赤十字団の人々のタンカーで救急車や、急設の救護所に運ぶなどその間10分、第1回の高層火災の訓練としては大きな成功のうちに終り、集まった市民も熱心に見学していました。

消防隊はつづいて片貝町、中川町方面への飛火想定により転進活動をつづけました。（消防本部）

よい作柄でした　ご苦労さん

晴れの農業技術表彰の百96名

○…農作業も一段らくした12月8日に、中央公民館において、37年度市に実施されたもろもろの共進会の表彰式が盛大に行なわれました。優等から3等までの受賞者は百96名で、晴れやかな顔で石井市長から表彰を受け、幸せそうでした。まずはこの表彰は、当市の優農家表彰ともいえる風景でした。

各種目の優等は

次に紙面の関係もありますので各種目の優等だけお知らせします

▼第3回いちご共進会　前代田町　近藤福次　▼梨共進会　上大島町　石田君子　▼水稲団地共進会（7人共同）下細井町　角田利良、近藤源一郎、近藤熊太郎、久家繁雄　▼種豚　三俣町　狩野　猛　青梨金子田平、金子房義、金子隆恒　▼集団桑桑収穫桑園共進会（5人共同）勝沢町　横山　昭、横山安　治　（農政部・農業技術課）　寿良、横山勝義、戸塚正太郎、戸塚賢一郎　◇第8回畜産共進会　子町　田村元一　▼乳用牛　総社町　大山　勇　野中町　宮沢登喜　（農政部・農業技術課）

百貨店営業許可申請に関する公示（写）

（百貨店審議会公示第36号）

百貨店審議会　会長　工藤　昭四郎

記

右記について、百貨店法施行規則第4条の規定により、次のとおり公示するから、利害関係のある事業者またはその団体および参考人であって、上記申請に係る営業について意見を述べようとする者は❶氏名または名称および住所　❷事業者にあってはその事業の種類　❸略歴　❹意見」を記載した書面を37年12月19日までに東京都千代田区霞ケ関3丁目1番地通商産業省企業局商務課に到着するよう提出されたい。

昭和37年11月29日

1申請者の名称　株式会社　丸三百貨店（資本金1億円）
2申請者の住所　堺町66番地
3店舗の所在地　堺町66番地
4申請の理由　店舗を新設し百貨薩業を営むため
5店舗の床面積　6千83平方メ
6建物の構造　鉄筋コンクリート造り地下1階地上5階建屋3階
7店舗において営もうとする営業の種類　衣料品、家庭用品、雑貨および食料品の販売
8営業開始の予定年月日　昭和38年9月1日
9兼業しようとする事業の種類　喫茶、食堂、催し場　（商工部）

6万本の菊が咲く

15日にはトマトの播種を

▼…正月まであと15日、赤城もうすく雪化粧、三国連山は氷山よりも白く、そして美しくそびえている。ここ南橋荒牧園芸組合の4棟のビニールハウスのうちの2棟にクリスマス用として育てた、約6万数千本の菊が花を開きはじめた。太い茎、1本に大きく1つの花をつけ、京浜方面に出荷される日も近い。

▼…一方、ほかの2棟のビニールハウスでは、キウリの収穫も終り、今月15日には春の食卓に新鮮なトマトを、ということでトマトの播種も行なった。

▼…ハウスのすみに試験に播いたサヤエンドウも、春のようなハウスの中で花が咲き、可愛いいみどりをいっぱいにつけている。

写真説明　案内をする関口三代八さんと石井市長等関係者

4中の体育館着工

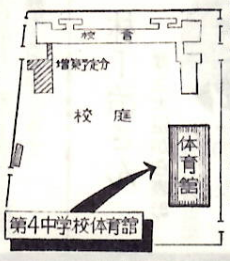
パイプ構造で5月に完工

本市中学校で第4番目の体育館を4中に造ることになり、この設計もモダンにできあがり、近く着工することになりました。

この体育館はDKK式といい、本市体育館では初のパイプ建築ですが体育館の面積は地下41・4平方米を物置に、1階6百48平方米が主競技場となり、一部2階には観覧席も設けることになっています。

なお、この工事が完成するのは来年5月中旬になる予定。

（建設部・建築課）



保育児の入所案内

来年の市内公、私立保育所の入所要領が、つぎのとおりきまりました。

❶入所申請書の交付場所と期日　申請書の用紙は町内児童委員（民生委員）のところでは1月10日からの12日まで、市福祉事務所では1月10日から18日までの間に受けとってください。

❷入所申請書の提出　希望する保育所（園）に1日16日から18日までに出してください。

❸入所資格　保護者が働いているとか、病人があるなどで、家庭での養育に欠けるところがあると認められる児童（市民に限る）

❹入所の決定方法と時期　申請者全員を2月上旬に実態調査を行ない、適格の度合いにしたがい施設の定員の範囲内できめる。入所決定は2月下旬の予定

❺入所期間　厚生省の方針で6カ月ごとにきめることになったので、一応38年4月から9月まで。その後引き続いて入所を必要と認められる児童については39年3月まで。

❻保育所（園）の所在地と定員

▽市立保育所

第1保育所（百20名）清王寺町
第2保育所（百　名）芳　町
第3保育所（百60名）前代田町
第4保育所（百　名）石川　町
総社保育所（百　名）総社　町
石倉保育所（60　名）石倉　町
元総社保育所（75名）元総社町
上川淵保育所（百名）上佐鳥町
清里保育所（60　名）青梨子町
東　保育所（百20名）箱田　町
桂萱保育所（60　名）上泉　町
南橋保育所（60　名）青柳　町
芳賀保育所（60　名）鳥取　町
下川淵保育所（百名）鶴光路町

▽私立保育園

前橋保育園（百85名）萩　町
岩神保育園（58　名）岩神　町
相愛館保育園（百8名）東　町
前橋東保育園（90名）天川　町
孝顕寺保育園（百20名）百軒町
（社会部・福祉事務所）

幼稚園児を募集

【市立幼稚園】募集期間は12月15日から1月15日までです。

神明　1年保育40名、2年80名
若宮　1年保育80名、2年80名
総社　1年保育80名

◇応募資格は、❶前橋市民で健康で集団生活にさしつかえないもの
❷1年保育満5才児、❸2年保育満4才児。
◇応募希望の幼稚園に入園願書がありますから、ご相談ください。
◇入園の決定は　申し込み順ですが身体検査の結果集団生活にさしつかえあるものを除き、定員になったときは募集期間内でも締め切ります。
◇保育料は1カ月500円（給食費は別です）　（教育委員会）

六供のいわれと静御前の墓

伝説めぐり―①―

【六供のいわれ】　むかし源義経が、兄の頼朝と仲が悪くなりましたので、鎌倉を出て奥羽の平泉（今の岩手県平泉）の豪族であった藤原氏のもとへゆくことになりました。頼朝は義経の評判がよい上に、大将としてもりっぱだったので、やがて自分を滅ぼして天下を取るだろうと思ったのです。頼朝はその途中義経を殺してしまおうとしてあとをつけました。義経は弁慶そのほか6人の家来をつれただけで、上州へと入ってきたのです。前橋市の南から木瀬・荒砥赤堀・佐波郡東村を通って、いまでも「あずま街道」とよばれる細い道がありますが、そこを通っていまの六供のあたりまできましたけれどもこれ以上はたくさんの家来をつれてゆけないというので、6人の供をこの地にのこすことになりました。6人はそこに住みつくようになり、源氏の氏神八幡さまをまつったそうです。いまの六供の八幡さまはその時の神社だということです。6人の供がすんだので、それからここを六供村とよぶようになったのだそうです。

【静御前の墓】　岩神町の観民に静（しずか）という姓の人がありますが、またそこには静御前をまつった石のほこらもあります。鎌倉時代の源義経の妻であった静御前は、兄頼朝とわかれて遠く奥州へいった夫のあとを追って、利根川の岸までたどりつきましたが、運わるくそこで病気になってしまいました。お供のものが一心に看護したのですが、ここでなくなってしまったのだそうです。

そこでお供の者はねんごろに葬り自分たちもここに住みついてそのあとを守るようになったのが静という家の先祖だそうです。ところが、前橋城主の酒井氏時代に書かれた「前橋風土記」という本によりますと、前橋城の西北の丘の上に、静御前の墓があることを記しています。いま漢文をわかりやすく記すと次ぎのように記されています。「静の墓、城中にあり、今の天神山これなり。相伝るのに磯禅司が娘義経の妾静を葬る所なり。思うにこの地はむかしから京都より鎌倉に至る道筋なり。静は鎌倉に召されて京都に帰ろうとしてこの地を過ぎる時にここに死に葬ったものか。あるいは他に静と名乗る別の女がいたのか明らかでない。むかしは石碑があったが天神社を今のように養行寺の中に移す」というように記されています。養行寺の境内には、多重石塔の細長いものが一基あり、これを静御前の墓といっています。六供の伝説とくらべてみるとなかなかおもしろいようです。